

結 果 の 概 要

1 就業保健師・助産師・看護師・准看護師

(1) 就業保健師等の年次推移

令和4年末現在の就業保健師（以下「保健師」という。）は60,299人（男1,947人、女58,352人）で、前回（令和2年）に比べ4,704人（8.5%）増加している。

就業助産師（以下「助産師」という。）は38,063人で、前回に比べ123人（0.3%）増加している。

就業看護師（以下「看護師」という。）は1,311,687人（男112,164人、女1,199,523人）で、前回に比べ30,776人（2.4%）増加している。

就業准看護師（以下「准看護師」という。）は254,329人（男18,808人、女235,521人）で、前回に比べ30,260人（10.6%）減少している。（表1、統計表1、統計表2）

表 1 就業保健師等の年次推移

各年末現在

	平成24年 (2012)	26年 (’14)	28年 (’16)	30年 (’18)	令和2年 (’20)	4年 (’22)	対令和2年	
	実人員(人)						増減数	増減率(%)
保 健 師	47 279	48 452	51 280	52 955	55 595	60 299	4 704	8.5
男	730	936	1 137	1 352	1 598	1 947	349	21.8
女	46 549	47 516	50 143	51 603	53 997	58 352	4 355	8.1
助 産 師¹⁾	31 835	33 956	35 774	36 911	37 940	38 063	123	0.3
看 護 師	1 015 744	1 086 779	1 149 397	1 218 606	1 280 911	1 311 687	30 776	2.4
男	63 321	73 968	84 193	95 155	104 365	112 164	7 799	7.5
女	952 423	1 012 811	1 065 204	1 123 451	1 176 546	1 199 523	22 977	2.0
准看護師	357 777	340 153	323 111	304 479	284 589	254 329	△ 30 260	△ 10.6
男	23 148	22 877	22 140	21 777	20 726	18 808	△ 1 918	△ 9.3
女	334 629	317 276	300 971	282 702	263 863	235 521	△ 28 342	△ 10.7
	構成割合(%)							
保 健 師	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
男	1.5	1.9	2.2	2.6	2.9	3.2		
女	98.5	98.1	97.8	97.4	97.1	96.8		
看 護 師	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
男	6.2	6.8	7.3	7.8	8.1	8.6		
女	93.8	93.2	92.7	92.2	91.9	91.4		
准看護師	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
男	6.5	6.7	6.9	7.2	7.3	7.4		
女	93.5	93.3	93.1	92.8	92.7	92.6		
	人口10万対							
保 健 師	37.1	38.1	40.4	41.9	44.1	48.3		
男	0.6	0.7	0.9	1.1	1.3	1.6		
女	36.5	37.4	39.5	40.8	42.8	46.7		
助 産 師¹⁾	25.0	26.7	28.2	29.2	30.1	30.5		
看 護 師	796.6	855.2	905.5	963.8	1 015.4	1 049.8		
男	49.7	58.2	66.3	75.3	82.7	89.8		
女	746.9	797.0	839.2	888.5	932.7	960.0		
准看護師	280.6	267.7	254.6	240.8	225.6	203.5		
男	18.2	18.0	17.4	17.2	16.4	15.1		
女	262.4	249.7	237.1	223.6	209.2	188.5		

注：1)「助産師」は、女のみ。

(2) 就業場所別にみた就業保健師等

就業場所別に実人員をみると、保健師は「市区町村」が 31,104 人（構成割合 51.6%）、助産師、看護師及び准看護師は「病院」がそれぞれ 23,109 人（60.7%）、888,858 人（67.8%）、87,182 人（34.3%）と最も多くなっている。

常勤換算数をみると、保健師は「市区町村」が 28,512.1 人（51.2%）、助産師、看護師及び准看護師は「病院」がそれぞれ 22,099.7 人（64.2%）、850,599.7 人（70.9%）、80,315.0 人（36.6%）と最も多くなっている。（表 2）

表 2 就業場所別にみた就業保健師等（実人員・常勤換算数¹⁾）

令和 4（2022）年末現在

	保健師		助産師		看護師		准看護師	
	実人員	常勤換算数	実人員	常勤換算数	実人員	常勤換算数	実人員	常勤換算数
	実人員・常勤換算数（人）							
総数	60 299	55 637.5	38 063	34 433.7	1 311 687	1 199 445.8	254 329	219 690.5
病院	4 666	4 396.4	23 109	22 099.7	888 858	850 599.7	87 182	80 315.0
診療所	2 396	2 161.0	8 770	7 622.4	179 241	144 319.8	83 483	69 279.2
助産所	7	5.9	2 445	1 998.9	219	168.0	55	43.7
訪問看護ステーション	331	285.6	55	38.1	70 975	61 539.9	5 462	4 465.3
介護保険施設等 ²⁾	1 776	1 681.7	³⁾ ...	³⁾ ...	101 161	83 804.6	62 848	53 113.1
社会福祉施設	455	407.9	42	32.8	22 825	19 115.3	10 171	8 592.4
保健所	10 333	9 560.2	470	248.3	3 024	1 968.7	93	62.9
都道府県	1 821	1 688.5	25	16.9	1 391	968.2	47	31.9
市区町村	31 104	28 512.1	1 458	820.6	7 962	5 022.5	942	555.8
事業所	4 201	3 947.5	27	16.4	5 904	4 917.0	1 286	985.1
看護師等学校養成所 又は研究機関	1 196	1 159.6	1 494	1 436.5	16 784	16 105.0	78	67.6
その他	2 013	1 831.1	168	103.1	13 343	10 917.1	2 682	2 178.5
	構成割合（%）							
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
病院	7.7	7.9	60.7	64.2	67.8	70.9	34.3	36.6
診療所	4.0	3.9	23.0	22.1	13.7	12.0	32.8	31.5
助産所	0.0	0.0	6.4	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0
訪問看護ステーション	0.5	0.5	0.1	0.1	5.4	5.1	2.1	2.0
介護保険施設等 ²⁾	2.9	3.0	³⁾ ...	³⁾ ...	7.7	7.0	24.7	24.2
社会福祉施設	0.8	0.7	0.1	0.1	1.7	1.6	4.0	3.9
保健所	17.1	17.2	1.2	0.7	0.2	0.2	0.0	0.0
都道府県	3.0	3.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0
市区町村	51.6	51.2	3.8	2.4	0.6	0.4	0.4	0.3
事業所	7.0	7.1	0.1	0.0	0.5	0.4	0.5	0.4
看護師等学校養成所 又は研究機関	2.0	2.1	3.9	4.2	1.3	1.3	0.0	0.0
その他	3.3	3.3	0.4	0.3	1.0	0.9	1.1	1.0

注：1) 常勤換算数とは、各就業者に常勤換算率を掛けた数値を足上げたものである。

2) 「介護保険施設等」とは、「介護老人保健施設」「介護医療院」「指定介護老人福祉施設」「居宅サービス事業所」「居宅介護支援事業所」等をいう。

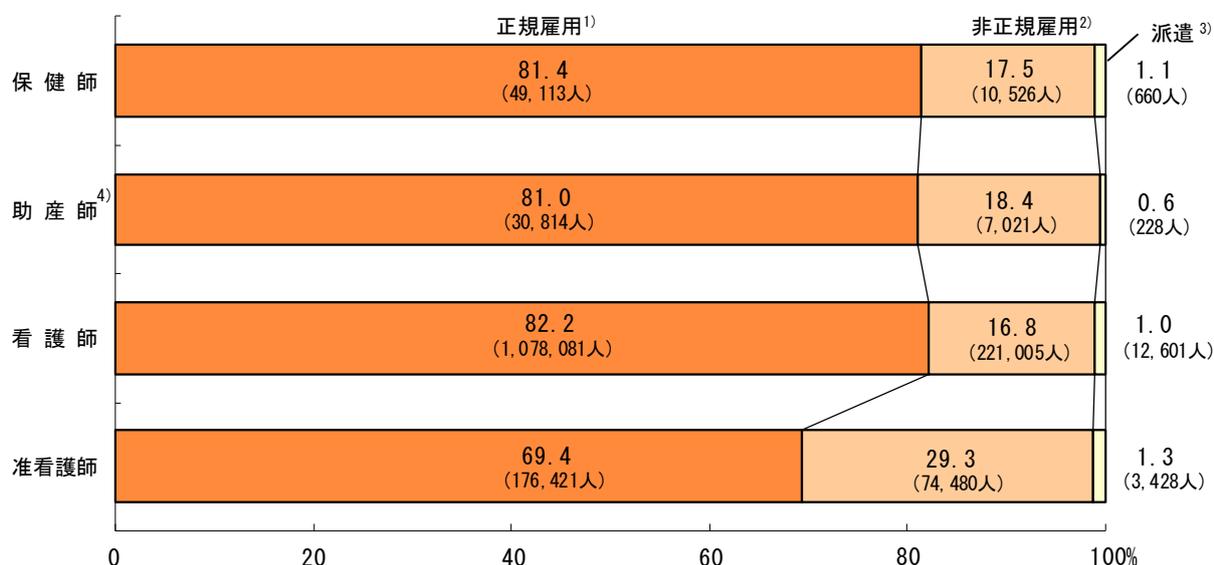
3) 「助産師」は、「介護保険施設等」について調査していない。

(3) 雇用形態別にみた就業保健師等の構成割合

雇用形態別に構成割合をみると、保健師、助産師、看護師及び准看護師のいずれも「正規雇用」が最も多く、保健師は81.4%（49,113人）、助産師は81.0%（30,814人）、看護師は82.2%（1,078,081人）、准看護師は69.4%（176,421人）となっている（図1）。

図1 雇用形態別にみた就業保健師等

令和4（2022）年末現在



注：括弧内は実人員である。

1) 「正規雇用」とは、施設が直接雇い入れた者であって、契約期間が限定されていない者をいう。

2) 「非正規雇用」とは、名称にかかわらず、「正規雇用」及び「派遣」に該当しない者をいう。

3) 「派遣」とは、派遣会社から派遣されている者をいう。

4) 「助産師」は、助産所開設者を含む。

(4) 年齢階級別にみた就業保健師等

年齢階級別にみると、保健師は「35～39歳」が8,461人（構成割合14.0%）、助産師は「25～29歳」が5,992人（15.7%）、看護師は「45～49歳」が183,778人（14.0%）、准看護師は「65歳以上」41,045人（16.1%）と最も多くなっている（表3、統計表2）。

表3 年齢階級別にみた就業保健師等

令和4（2022）年末現在

	保健師		助産師		看護師		准看護師	
	実人員(人)	構成割合(%)	実人員(人)	構成割合(%)	実人員(人)	構成割合(%)	実人員(人)	構成割合(%)
総数	60 299	100.0	38 063	100.0	1 311 687	100.0	254 329	100.0
25歳未満	2 666	4.4	2 251	5.9	111 394	8.5	5 127	2.0
25～29歳	6 718	11.1	5 992	15.7	170 522	13.0	6 906	2.7
30～34	8 291	13.7	4 721	12.4	140 347	10.7	8 906	3.5
35～39	8 461	14.0	4 651	12.2	144 252	11.0	15 168	6.0
40～44	8 192	13.6	4 798	12.6	168 684	12.9	24 547	9.7
45～49	7 883	13.1	4 789	12.6	183 778	14.0	34 018	13.4
50～54	6 783	11.2	4 136	10.9	151 993	11.6	37 300	14.7
55～59	5 902	9.8	3 200	8.4	118 035	9.0	40 901	16.1
60～64	3 502	5.8	1 962	5.2	74 689	5.7	40 411	15.9
65歳以上	1 901	3.2	1 563	4.1	47 993	3.7	41 045	16.1

(5) 都道府県別にみた人口10万対就業保健師等数

都道府県別に人口10万人当たりの保健師数をみると、「長野県」が91.9と最も多く、次いで「島根県」が87.1、「高知県」が85.5となっている。一方、「大阪府」が30.1と最も少なく、次いで「神奈川県」が31.0、「埼玉県」が31.5となっている。（図2）

人口10万人当たりの助産師数をみると、「島根県」が50.8と最も多く、次いで「鳥取県」が45.2、「長野県」が43.2となっている。一方、「埼玉県」が22.0と最も少なく、次いで「愛媛県」が22.1、「千葉県」が25.6となっている。（図3）

図2 人口10万対就業保健師数

令和4（2022）年末現在

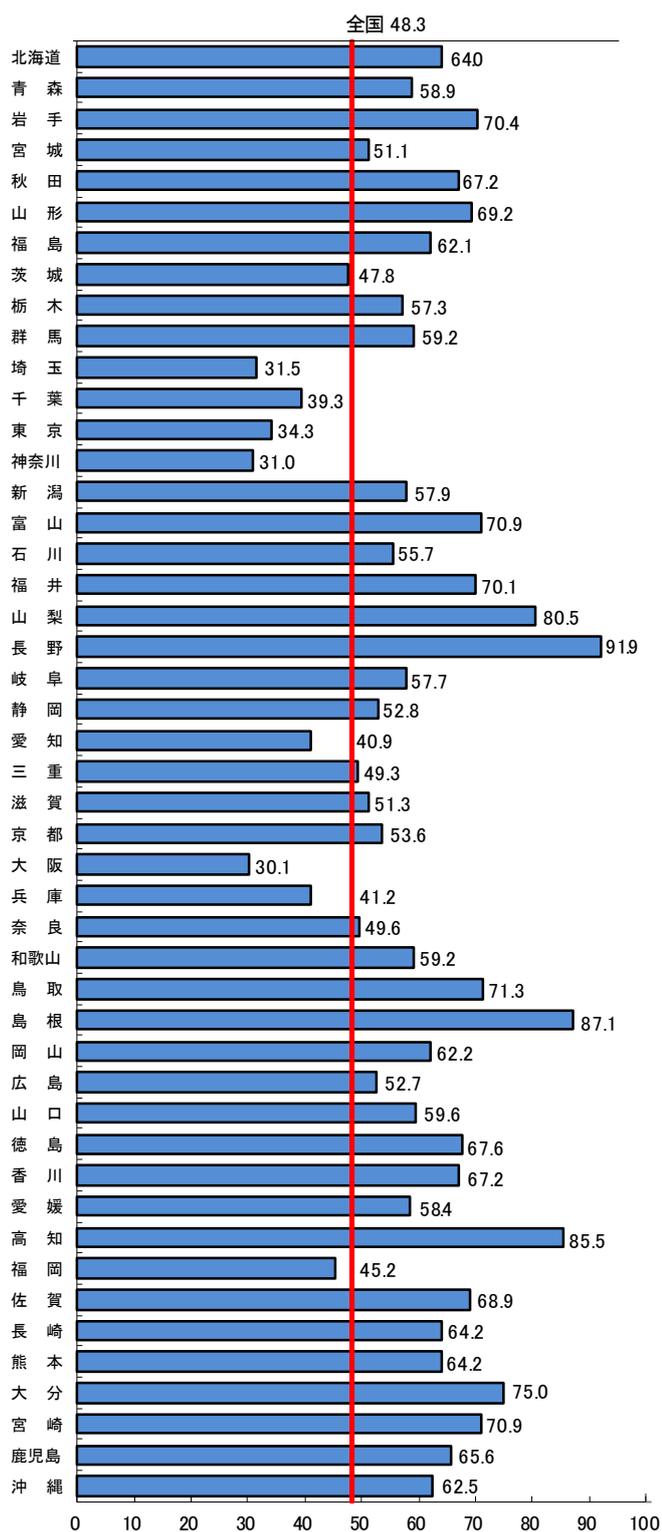
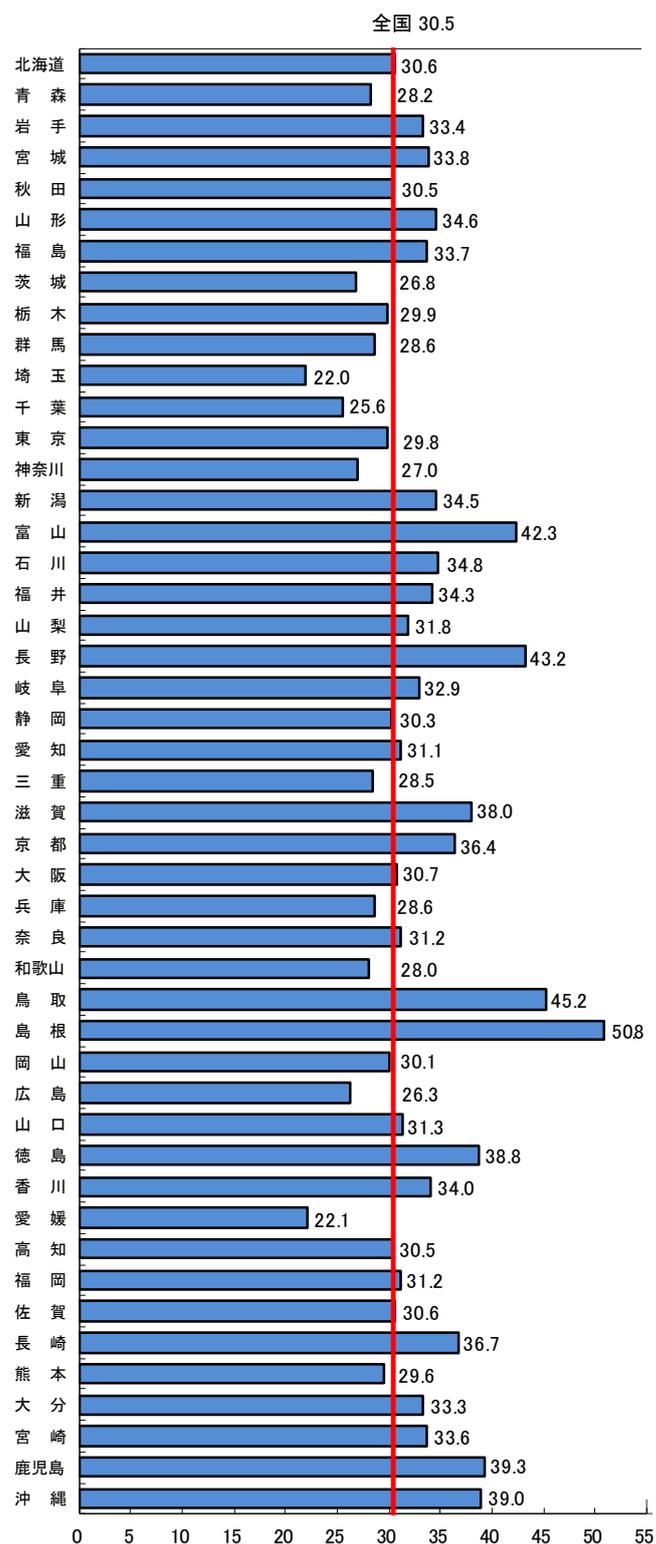


図3 人口10万対就業助産師数

令和4（2022）年末現在



人口10万人当たりの看護師数をみると、「高知県」が1,685.4と最も多く、次いで「鹿児島県」が1,504.9、「佐賀県」が1,468.9となっている。一方、「埼玉県」が744.2と最も少なく、次いで「千葉県」が796.2、「神奈川県」が813.2となっている。（図4）

人口10万人当たりの准看護師数をみると、「熊本県」、「宮崎県」が504.7と最も多く、次いで「佐賀県」が499.5となっている。一方、「神奈川県」が79.5と最も少なく、次いで「東京都」が80.4、「滋賀県」が96.7となっている。（図5）

図4 人口10万対就業看護師数
令和4（2022）年末現在

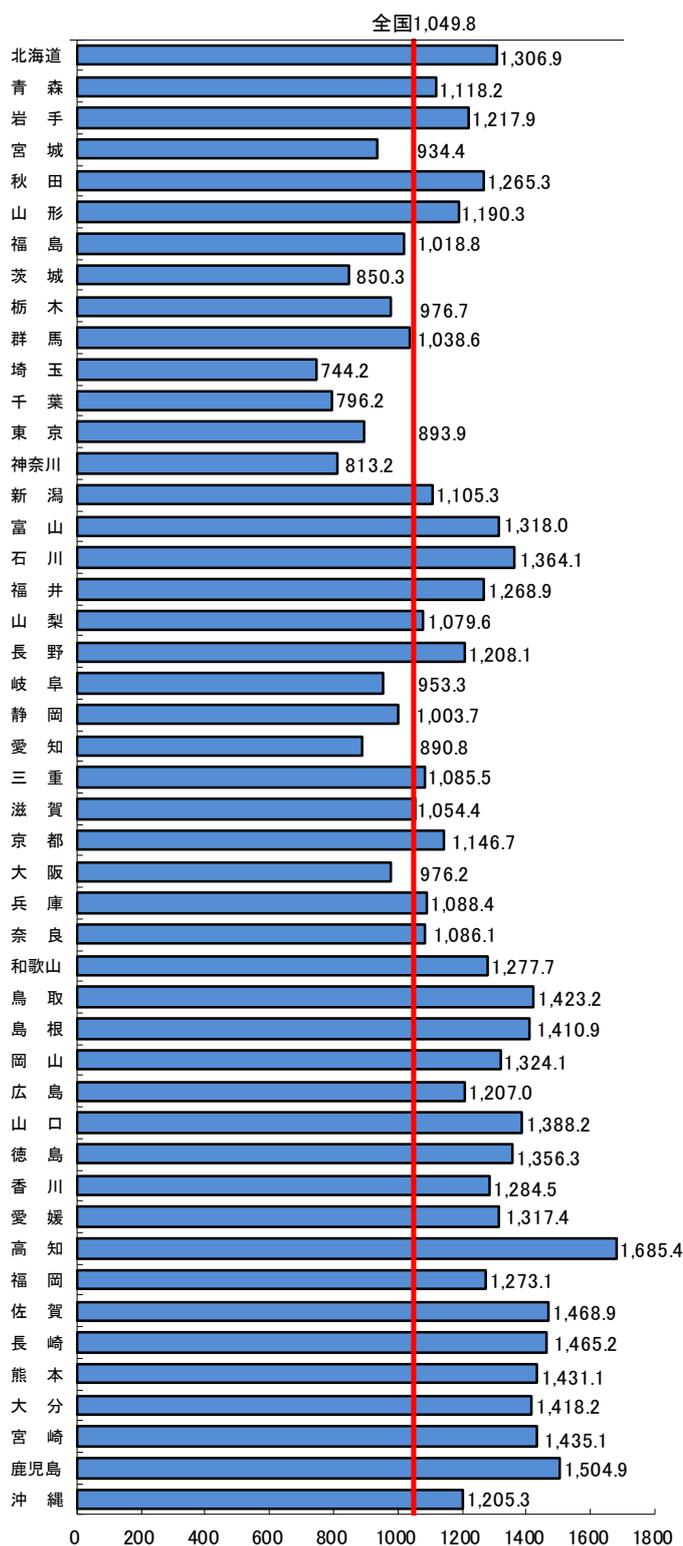


図5 人口10万対就業准看護師数
令和4（2022）年末現在

